

稲刈り(日帰り)キャンプ

- 開催日 2018年10月6日(土)
- 会場 国際自然大学校 日野春校(山梨県北杜市)
- ディレクター名 安齋 朱里(あんでいー)

■キャンプのねらい

- 田んぼやお米に興味を持ち、お米を好きになる。
→お米の作り方や農家の仕事、田んぼにいる生き物などを知る
- 友だち、スタッフ、農家の人との関わりを楽しむ。

■同行スタッフ(キャンプネーム)

まるこ、らっしー、しお、G、スマーフ、クル、ごっどん

■活動内容

<午前>
集合
電車移動
日野春校到着
昼食

<午後>
稲刈り体験
はざがけ体験
電車移動
解散



電車の中で、稲とカマの模型で稲刈りの練習！握り方も完璧です。



田んぼに到着！ここの田んぼで採れたお米のおにぎりは「おいしー♪」



稲刈りスタート！農家の方からも「上手！」とお褒めの言葉。



自分たちで稲刈りできたよ！青空のもと体験できました。



はざがけも体験。どの体験も新鮮で楽しいようです。



休憩時には生き物探して盛り上がりました！

■キャンプのエピソード

楽しかったのは？

踏切事故の影響で予定より到着が遅れてしまいましたが、常に笑顔で楽しそうに過ごしていた子どもたち。移動時間が伸びた分、班の友だちと過ごす時間も増え、名前を呼び合うほどすっかり仲良くなっていました。稲刈りも十分に体験し、帰りの振り返りの時のこと。「今日の中で一番楽しかったのは何？」とキャンプカウンセラーがAちゃんに聞きました。するとAちゃんは、「友だちと仲良くなったこと！」と満面の笑みで答えてくれました。新しい友だちとの出会いもキャンプならではの良さだと思います。充実した1日だったようで私たちもうれしくなりました。

体験と学びの場。

「(農家の人に)プロって言われた！！」と目を輝かせながら飛んできたBちゃん。カマの使い方が上手だったようで、たくさん褒めていただきました。電車の中で練習した成果もあってか、次から次へと刈る子どもたち。その目は真剣そのもので、たくましいものでした。「こんなに減ったね！」と喜びながらも「でもまだこんなにある。」と笑っていた帰り道。「農家さんって大変なんだね。」と体験したからこそその発見があったようでした。「また来る！」と心に決めたように話し、田んぼをあとにしました。またみんなに会えることをスタッフ一同楽しみにしています。